



工場内の安全通路の確保

工場内の通路に識別表示し、障害物を排除して、安全通路の確保。

工事現場においては、排除できない突起物・機器、計器等又仮設への注意喚起と表示



目立つようにピンクテープ取付け

工事現場の注意喚起





安全・衛生(自らを守る)



識別による入槽中&氏名人数の把握



酸欠危険場所の入槽管理

点検・確認・危険予知



2.作業に潜む危険を「見える化」(顕在化)する

作業開始前全員参加のRKY

作業内容・危険要因の抽出

危険性の評価、ランク付け

安全対策と実施後の再評価



全員で指差呼称

作業内容(作業手順)		危険のポイント どんな危険があるか(～をして～になる) (予想される災害)	危険の評価	危険を除去・低減するため 私たちはこうする (安全対策)	危険の再評価
1	ラジエーターノズル製作開始	回転物が巻き込まれる	3 3 9 B	回転中きを近づけない	1 1 1 D 田島
2		屑の物が目に入る	3 2 6 C	保護メガネの使用	2 1 2 D 全員
3	溶融/0.2mm精度仕上げ	足行中頭を転げず	2 2 4 C	足元の2S	1 1 1 D
4	角丸水筒ヘッド管製作後取	予備が挿れ物や人に当たる	3 3 9 B	人払いし操作を確実に	1 1 1 D 榎田
5	レーザー案内加工	アーク放電で目を火く	3 2 6 C	衝立の使用	2 1 2 D 榎田
6		重たい物を持って腰を痛める	3 2 6 C	フレンの使用	1 1 1 D

危険度	危険	危険の評価
3R	危険を除去・低減するため 私たちはこうする (安全対策)	
B	回転中きを近づけない	1
C	保護メガネの使用	2
C	足元の2S	1
B	人払いし操作を確実に	1
C	衝立の使用	2
C	フレンの使用	1

危険度	危険	危険の評価
3R	危険を除去・低減するため 私たちはこうする (安全対策)	
B	回転中きを近づけない	1 1 1 D 田島
C	保護メガネの使用	2 1 2 D 全員
B	人払いし操作を確実に	1 1 1 D
C	衝立の使用	2 1 2 D 榎田
C	フレンの使用	1 1 1 D